

11月 フルーツミックス



朝夕の気温がぐんと低くなり、日が暮れるのも一日一日早くなり、秋の深まりを感じる今日この頃です。今月のテーマは、「ごっこ遊び」です。遊びの中で育つ子どもの姿をご覧ください。



今月のねらい

- 0歳児…体操や音楽に合わせて身体を揺らし、保育者の真似をしながら楽しむ着脱の際、自ら手足を動かして袖に手を通そうとしたり、ズボンに足を通そうとする
- 1歳児…大人や友だちの遊びを真似て遊ぶ
手洗いの後、丁寧に手を拭く
- 2歳児…簡単なルールのある遊びを楽しむ
自ら意識して手洗いをする



◎ままごと遊びやごっこ遊びを通して育つ力とは…？

- ・目の前にあるものを、それ以外のものに見立てることで想像力が育つ
- ・友だちや大人との言葉のやりとりを通して言葉力や表現力が育つ
- ・人と関わって遊ぶことで、コミュニケーション力や社会性、協調性が育つ

いちごジュースいる？



お茶いれようか？

まぜまぜ



ごくごく



ごっこ遊びが始まる(2歳～3歳頃)
1人から2人、2人から3人に…と、友だちと一緒に遊ぶことが楽しくなってくる時期です。



あ～ん



模倣して遊ぶ時期(1歳頃～)
主にお父さん、お母さんがしていることを真似し始めます。挨拶や、料理を作っていることなど、日常のちょっとした行動をよく見て、真似をしようとする時期です。



ごっこ遊び全盛期(3歳頃～)
お互いに役を持った遊びが増えてきます。例えば、お店屋さん、お客さんなど…。共通の世界観も共有できるようになります。



見立て遊び(1歳～2歳頃)
あるものを何かに見立てることが出来るようになります。となりの友だちと同じことをして遊んでいるように見えますが、まだまだ一人で遊ぶことが中心の時期です。



プリンぱくっ♪



お腹みてください！



いらっしゃいませ

☆大人の“真似”をすることが「学び」の始まりです
“真似るは学び”という言葉聞いたことはあるでしょうか。たくさん真似をして、遊ぶことが学びにつながります。是非、お母さんの姿をたくさん子どもに見せてあげてください。



お医者さんごっこ

アイスどうぞ♪

お薬だしますね

